

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	子宮内膜間質肉腫の組織型別予後と治療法に関する調査研究
	研究目的	本邦における子宮内膜間質肉腫（endometrial stromal sarcoma: ESS）の疫学、組織診断、治療内容、治療成績及び転帰に関して後方視的に検討することにより、今後の治療戦略に寄与することを目的とする。
	研究期間	西暦 2017 年 6 月 22 日 ～ 西暦 2020 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 （チェック[X]が入った項目を利用します）		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物（尿・便） <input type="checkbox"/> その他（記載して下さい） <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	加藤 久盛
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	婦人科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	JCOG（日本臨床腫瘍研究グループ）婦人科腫瘍グループ代表者 ：八重樫伸生（東北大学医学部産婦人科学講座） 研究代表者/研究事務局：菊池朗（新潟県立がんセンター新潟病院婦人科）